

叢 広報 たかやま

平成30年
(2018年)

11/15

第1314号 毎月1日・15日発行

ふるさとのお米、その一粒のために

飛騨米

第20回 米・食味 分析鑑定 コンクール

国際大会

in 飛騨

2018年11月

26・27日

高山市民文化会館

美味しいお米を決める

国内外最大規模のコンクール開催

〈第20回米・食味分析鑑定コンクール国際大会 in 飛騨〉
大会当日(11月26日・27日)は、日本各地の美味しいお米(15銘柄)の試食や購入ができるほか、地元の特産品が楽しめるバザーやステーションアトラクションなど一般の方も楽しめる内容となっていますので、ぜひご来場ください。(関連記事 2ページ)

写真は、「飛騨高山おいしいお米プロジェクト」の若手農家の皆さん。本業で多忙な毎日を送るなか、コンクールの宣伝等にご協力いただきました。

11月5日撮影 丹生川町町方



美味しいお米を決める国内外最大規模の国際大会が 11/26(月)・11/27(火)に開催されます!

～第20回記念大会 米・食味分析鑑定コンクール国際大会in飛驒～

本コンクールは、平成30年産のお米の評価を行う国内外最大規模の大会です。国内外から出品された約6,000点のお米を上位数十点に厳選し、そのお米をコンクール当日に審査員の食べ比べによる最終審査が行われ、賞が決まります。国内外のお米が出品されるなか、飛驒のお米がどのような評価を受けるのか期待が高まる大会です。高校生部門で過去に二度の最高金賞を獲得している飛驒高山高等学校や小学校部門では飛驒地域から13校がコンクールに初挑戦。飛驒のお米の健闘が期待されます。

一般の方もお楽しみいただけるように、当日は全国のお米が試食できる「名稲めぐり」のほか、各種バザーや講演など、お米の国際大会ならではの楽しみが目白押しです。どなたでもご来場いただけますので、ぜひ会場にお越しください。

■プログラム

- ※① テーマ「名稲会が描く稲作の未来、そして次代の担い手への提言」
- ※② テーマ「海外戦略と現地のコメ市場」

期 日	時 間	メインステージ(大ホール)	サブステージ(小ホール)
11月26日 (月)	10:00～11:00	開会式	
	11:00～12:00	国際総務部門 官能審査	座・舞踊道(芝居・踊り)
	12:00～13:30	名稲会講演会(パネル討論会)※①	
	14:00～15:00	都道府県お米選手権 官能審査	杉山 修コンサート
11月27日 (火)	9:50～10:50	お米甲子園・栽培別部門官能審査	岐阜県・飛驒地域PR映像
	11:00～11:50	第20回大会記念講演※②	
	12:00～12:05	世界最高米紹介(東洋ライス)	
	12:05～12:15	WRA GOLD10認定式(川場村)	
	12:20～12:50	お米甲子園(プレゼンテーション部門)審査	
	13:00～14:05	表彰式	
	14:10～14:25	次期開催地あいさつ	
	14:25～14:30	閉会宣言	



さかのぼること5年前の平成25年。JAひだ駒屋組合長と國島市長の連名で、米・食味鑑定士協会にコンクールの招致をしたことから実現した国際大会です。

<コンクールについて>

- 場所 市民文化会館(昭和町1)
- 申込 不要 (参加料) 不要
- 問合せ 飛驒地域実行委員会
(事務局: JAひだ営農推進対策室) ☎36-3880



●見どころ

①日本の名稲めぐり

日本各地の自慢のお米(15銘柄)の試食ができます。お気に入りのお米はその場で購入できます。

②高校生によるバザーの開催

地元および県内高校生が自ら生産した農産物や加工品を持ち寄り販売します。

③飛驒地域の飲食・土産品バザーの開催

④稲作関連機械などの企業展示会

⑤アトラクションの開催

26日には、荘川町の「座・舞踊道」が楽しい芝居と艶やかな踊りを披露するほか、地元出身のシンガーソングライター杉山修さんによるコンサートがあります。

シリーズ「飛驒のお米を知ろう」

YouTubeで見ることができます!!

今年度、ヒットネットTV「ハイ市役所です」の番組内で、「飛驒のお米を知ろう」と題し、コンクールの概要紹介、実行委員会や各団体の取り組み、稲作技術のワンポイントアドバイスなどの内容をシリーズ化してお送りしてきました。その内容をYouTubeで見ることができます。この機会にぜひご覧ください。

高山市公式 YouTube チャンネル

検索

その他、「ハイ市役所です」では、行政情報を発信していますので併せてご覧ください。

注目

ご存じですか?!

飛驒のお米って凄いんですよ

下記の表は、過去5年間のコンクールの上位入賞数です。岐阜県は毎年、上位に入っており、直近の2年においては一番多い入賞数となっています。その内訳は飛驒産のお米がほとんどを占めており、全国を代表するおいしいお米の産地となっています。



都道府県	大会回数				
	15	16	17	18	19
長野県	16	12	11	4	9
群馬県	10	8	10	9	8
岐阜県	6	3	7	10	10
山形県	1	3	1	1	6
福島県	3	4	1	4	3

第8回 平和首長会議国内加盟都市会議総会

平和首長会議(会長：松井一實広島市長)の国内加盟都市会議総会が、11月5日、6日に高山市内で開催されました。平和首長会議は、世界の約7,700都市の参画のもと、核兵器廃絶と世界恒久平和の実現を目指して活動を行っており、今回の総会には、国内の91自治体から148人(うち首長39人)が参加しました。

5日には、高山市や市民の平和の取り組みが発表され、加盟都市の皆様から高山市民の平和への思いをお伝えしました。6日には、加盟都市の取り組み事例の報告や、会議総括文書の採択などが行われました。

今後、高山市は、平和首長会議の一員として、世界の人々とともに争いのない誰もが安心して暮らせる社会の実現を目指し、平和推進事業を進めます。



朝日中生徒の平和の取組発表・合唱



高山市の平和の取組発表(國島市長)



平和首長会議青少年「平和と交流」支援事業
市民参加者(川尻彩香さん)の発表



海外姉妹・友好都市からの平和メッセージ



國島高山市長、松井広島市長、田上長崎市長



高山市平和都市宣言の紹介(高山市平和都市宣言推進会議会長 黒木正之さん)

TOPIC

全国学力・学習状況調査結果の市の傾向を公表しています

今年度より市内の児童・生徒の現状を知っていただくために公表します。地域の皆様方との「協働」による教育の営みを一層推進し、未来を担う子どもたちが達成感と貢献感を得られるよう、家庭や地域において、励ましの声かけ等をお願いします。

結果は、[HP](#)でご覧いただけます。



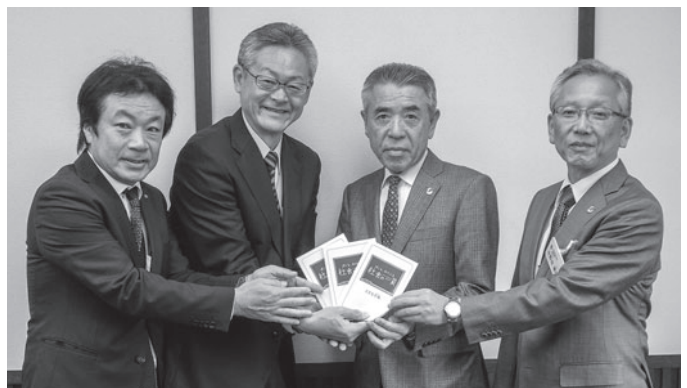
問合せ 学校教育課
☎ 35-3154
広報ID 1010343

空家活用コンテスト(アイデア募集)

空家の活用方法のアイデアを募集します。実在する空家を題材とし、どなたでも応募いただけます。優秀な作品に賞金もご用意しています。題材となる空家や募集要項等、詳しくは市[HP](#)または、お問い合わせ下さい。

問合せ 建築住宅課 ☎ 35-3176 広報ID 1010365
Mail: ken-j@city.takayama.lg.jp

～ぼくも、わたしも社会の一員～ こども手帳が贈呈されました



市は10月30日、日本公衆電話会東海総括支部(事務局長前田和也さん・写真左から2人目)より、「こども手帳」の寄贈を受けました。

手帳には、事故や犯罪から自分を守る大切な心がけなど、子どもたちの将来に役立つ情報がイラストを交えてわかりやすく紹介しており、前田さんは「今年で5回目の贈呈となります。高山市が推進する“学び得た「生きる力」がやさしさのある社会の礎となる教育”の一助として有効に活用してください」と挨拶されました。

手帳は、市内19校の小学生4年生全員に配布されます。

問合せ 学校教育課 ☎ 35-3154



高山市からの贈り物を手にするデンバー市長(右)とジャパンタイムス村山有氏(左) 昭和35年デンバー市にて



第1次親善使節団がデンバー市を訪問。昭和39年高山市長岩本晋一郎氏(団長)等21人が参加。デンバー市で4日間にわたり開催された「デンバー・高山祭」に、高山市から現地へ送った高山祭屋台(実物の3分の2程度の大きさ)と袴等で大パレードを行い、高山民踊、獅子舞等を披露。デンバー市に祭屋台および石灯ろう1基を寄贈。

高山・デンバー友好協会とは…

デンバー市と高山市の交流を促進する民間団体として、昭和52年に設立された団体。

これまでに両市の高校生の相互派遣事業や高山市内の研修医のコロラド大学病院への派遣事業、民間の文化交流事業などを実施しています。

●これまでの取り組み

① 高校生相互派遣交流

高山とデンバーの高校生を毎年交互に派遣し、市内でホームステイ体験や名所を視察し、お互いの文化を学んだり、市民同士の交流を促進しています。



② 市民海外派遣事業

飛騨高山国際協会が主催する英語スピーチコンテストなどで選ばれた高山内の中高生や一般の方を毎年海外に派遣しています。

3つのコースのうち、アメリカコースはデンバー市に派遣しており、毎年20人以上の中高生を中心とする団体が、デンバー市内で学校訪問やホームステイ体験をしています。



③ 市内研修医派遣事業

平成23年度に、両市医療関係者のネットワーク構築や海外の医療現場体験を通じた新たな知識の習得を目的とする医療交流事業が、両市長の間で合意されました。高山市からの研修医の派遣は平成25年度からスタートし、平成29年度までの5年間で、20人の研修医を派遣しています。



④ 文化・経済などの分野における民間交流

学生や研修医だけでなく、高山市とデンバー市は多様な交流を実施してきました。様々な取り組みの一つとして、高山市民吹奏楽団をはじめ、(公社)高山青年会議所、高山西高等学校等による交流があります。

同吹奏楽団は、これまで何度もデンバー市を訪問し、デンバー・ムニシパルバンドとの合同練習や現地での公演などを行ってきており、市民団体同士の交流を深めてきています。



⑤ 周年記念事業

姉妹都市提携から半世紀を迎えた平成22年は、これまでの両市の交流を振り返るとともに、姉妹都市関係を一層深めるため、両市長による共同メッセージを発信しました。公式訪問団の相互派遣等に加えて、50年間の交流の歩みを記した記念誌を作成するなど、広く両市の交流をアピールしました。

また、平成27年の55周年記念事業では、マイケル・ハンコックデンバー市長をはじめとする公式訪問団をお迎えし、歓迎式典や記念植樹等を実施しました。ハンコック市長は、高校時代に派遣事業の参加者の一人として、高山市を訪問したことがある方で、今後更なる固い信頼関係と協力関係を築いていくことを確認しました。



【これからの展望】

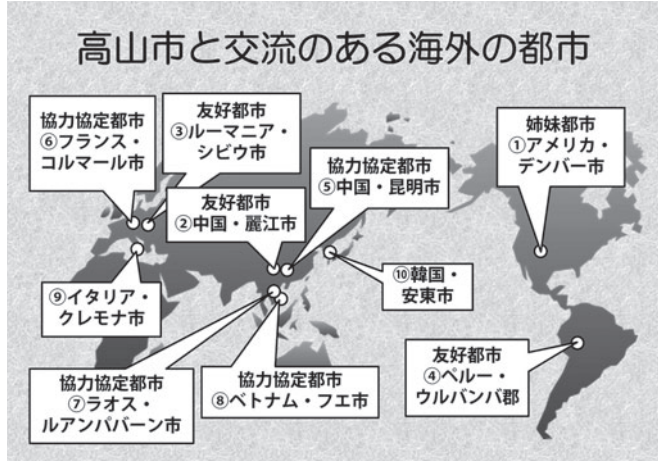
2年後、高山市とデンバー市は姉妹都市提携60周年を迎えます。この機会を活用して、両市の親善友好をより強化し、真に意義のある民間交流を促進していきます。そのためにも、民間交流団体である「高山・デンバー友好協会」に、より多くの皆様に会員としてご参加いただけるよう、普及啓発を行っていきます。「高山・デンバー友好協会」に関心やご興味のある方は、事務局の海外戦略課までお問い合わせください。

【問合せ】 海外戦略課 ☎ 35-3346

2018.11.15

高山市と交流のある海外都市をご存じですか？

高山市では、海外の都市との交流による地域の活性化、異文化への理解、広い視野を持った人材の育成などを目的に、様々な分野について海外との交流を推進しています。歴史や伝統、文化、価値観、風習、生活様式、商習慣などの違いが大きい海外と交流することは、地域の魅力や価値を再認識するとともに、よりそれらを高めていくきっかけとなります。さらに、地域に存在する「本物」の価値や「個性」への気づきにより、市民の皆様の地域の「誇り」や「愛着」を育んでいくことにつながります。



高山市は、昭和35年(1960年)にアメリカ合衆国のデンバー市と姉妹都市提携を行ったのに続き、青少年交流や外国人観光客誘致をはじめ様々な分野において海外都市との交流を行う中、地球儀を俯瞰する都市外交を展開してきました。今後は、更に国際社会への貢献を進め、地方都市である高山市が直接海外都市と繋がり、国と国との相互理解の礎となることで、ひいては世界平和の発展に寄与すべく事業を展開していきます。市民の皆様のご理解とご協力をお願いします。

高山市の海外都市との交流について、広報たかやま紙面で今後順次紹介していきます。

- ①デンバー市(アメリカ合衆国 コロラド州) 昭和35年7月姉妹都市提携
- ②麗江市(中国 雲南省) 平成14年3月友好都市提携
- ③シビウ市(ルーマニア シビウ県) 平成24年9月友好都市提携
- ④ウルバンバ郡(ペルー クスコ県) 平成25年8月友好都市提携
- ⑤昆明市(中国 雲南省) 平成24年4月協力協定
- ⑥コルマル市(フランス オ・ラン県) 平成26年11月協力協定
- ⑦ルアンパバーン市(ラオス ルアンパバーン県) 平成28年8月協力協定
- ⑧フエ市(ベトナム トゥアティエン・フエ省) 平成30年7月協力協定
- ⑨クレモナ市(イタリア ロンバルディア州)
- ⑩安東市(韓国 慶尚北道)

海外の姉妹・友好都市との交流に関する助成

高山市では、海外の姉妹・友好都市との交流を促進するため、予算の範囲内において助成しています。

対象 海外の姉妹・友好都市への市長が認めた親善訪問団

対象事業 海外への派遣に必要な費用

助成金の額 訪問団員1人あたり10,000円など

高山市と交流のある海外都市シリーズ ①

デンバー市 (アメリカ合衆国 コロラド州)

●デンバー市とは

コロラドの州都デンバーは、ロッキー山脈の裾野に広がる大都市です。1858年の金鉱発見とともに栄え、現在は「シリコンマウンテン」と呼ばれるハイテク工業地域や世界最大級のデンバー国際空港があることなどから、アメリカ中西部の中心都市として栄えています。

海拔1マイル(=約1,600m)にあることから“マイル・ハイ・シティ Mile High City”と呼ばれています。高地にあるため、デンバーのボールパークである“クアーズフィールド”は「全米一打球がよく飛ばす球場」といわれています。

ダウンタウンにはビルが林立するかわら、西部開拓の名残を伝える歴史的建造物も残っています。また、コインを鑄造している合衆国造幣局、先住民アートの豊富なデンバー美術館など、見どころも多くあります。



●姉妹都市提携の経緯

〈1960年7月29日 姉妹都市提携〉

昭和35年(1960年)4月、愛知県で開かれた万国郵便会議に出席した米国コロラド州デンバー市代表から「日本の都市と姉妹都市になりたいが、適した市を紹介してほしい」という依頼があり、名古屋郵政局から高山市に勧めがありました。

高山市では、デンバー市が将来の発展が期待される都市であることや、豊かな自然に抱かれた山岳観光都市という共通点もことから、高山市の姉妹都市候補としてデンバー市が最適であるとの意見が一致し、同年6月27日の高山市議会において姉妹都市提携が決定しました。

納め忘れはございませんか？

～「高山市徴収強化月間」を行います～

負担を将来世代に先送りしないことが私たちの使命です



差押のようす(自動車タイヤロック)

市税や国民健康保険料などは、私たちが安心して暮らせるまちづくりに欠かせない公共サービスや公共事業を行うための貴重な財源です。

納付義務がある市民の皆さんの大多数は、定められた納期限までに納めていただけていますが、一部の方は納期限を過ぎてから納付、または納付いただけないまま「滞納」となっています。

滞納することは、納期限を守って納付された方との公平性を欠くことになり、さらには市の財政を圧迫し、市政運営に支障をきたすこととなります。

そこで市では、滞納を解消するため「高山市徴収強化月間」を定め、期間中、財産調査を集中的に行い、滞納整理を強化することにより、市税などの収納に努めます。

☎ 問合 税務課 ☎ 35-3504

強化期間 11月19日(月)～12月30日(日)

どんな税や料金が対象なの？

- ①市税(固定資産税・都市計画税、市県民税、軽自動車税など)、②国民健康保険料、③後期高齢者医療保険料、④介護保険料、⑤清掃手数料、⑥産業廃棄物処理場使用料、⑦保育料、⑧市営住宅使用料、⑨上下水道使用料、⑩下水道受益者負担金、⑪下水道関連事業分担金、⑫学校給食費

失業などで納付できない場合はどうするの？

「失業した」「被災した」などの特別な事情が生じた場合は、必ず各課担当者へご相談ください。
「これくらいの金額なら」「あと一カ月くらい遅れても大丈夫」など安易に判断しないでください。ご相談いただけない場合は、滞納処分を執行することがあります。

どうしても納期限を忘れてしまうんですが…

便利な口座振替をご利用されてはいかがでしょうか。
通帳印と通帳またはキャッシュカード、通知書などをご持参いただき、振替をご希望される市内金融機関窓口でお手続きください。市役所や各支所でも同様にお手続きができます。

平成29年度高山市税の滞納処分実績

29年度は212件の差押を執行

市税の納期限を過ぎても納付が確認できない場合、10日後に未納のお知らせハガキ、20日後に督促状とくそくじょうが発送とくそくじょうされます。督促状を発送した翌日から10日を経過した日までに納付されない場合は「財産を差し押さえなければならない」と規定(国税徴収法第47条を適用)されています。このため、通知書や電話などにより納税の催告をしても納付いただけない場合は、財産調査のうえ、搜索や差押が執行されます。

差押の種類	件数
預貯金等	160
給与・売掛金	21
不動産	19
その他	12
合計	212

夜間・年末窓口をご利用ください

強化期間中、毎週火・木曜日は次の担当窓口を午後7時まで延長し、納付や相談をお受けします。

また、12月29日(土)・30日(日)は午前9時から午後4時まで、高山市役所において「年末納付窓口」を開設します。平日の昼間に時間がとれず納付が困難な方は、この機会をぜひご利用ください。

担当窓口 税務課、市民課、高年介護課、上水道課
夜間窓口 毎週火・木曜日 ～午後7時 ※期間中のみ
年末窓口 12月29日・30日 午前9時～午後4時



発達障がいについてご存じですか？

障がいのある方への理解を深めるために、さまざまな障がいの特性を紹介します。

発達障がいって何？

次に挙げる症状を伴うものです。

自閉症スペクトラム

- コミュニケーションが苦手。
- 急な予定変更があると不安になる。
- 特定の感覚に過敏、または鈍い。
- こだわりの強さがある。
- ただし、興味のあるものには、とことん没頭し、素晴らしい力を発揮できる。

注意欠陥・多動性障害(ADHD)

- 注意が長続きせず、気が散りやすい。
- 落ち着いていられない。
- 忘れっぽい。
- 衝動的でかんしゃくを起こしやすいた
- め、乱暴だと思われてしまう。
- ただし、気配り上手で、困っている人いち早く気づき、手助けすることが出来る。

学習障害(LD)

- 知的発達に遅れは見られないものの、「読む」「書く」「計算する」等、特定の分野または複数の分野における作業が難しい。
- 図形の理解が難しい。
- ただし、苦手な部分を補うための工夫をすることが出来る。

子どもたちから療育等の必要な支援を受けたり、生活しやすいよう環境調整が行われることで、社会適応の力が向上します。周囲の理解が大切です。「仕事でのミスが多い」「対人関係がうまくいかない」などの理由により、大人になってから発達障がいであることが分かることもあります。

発達障がいのある方はこんなことに困っています

- 学校の授業についていけない。
- 集団に馴染むのが難しい。
- 忘れ物が多い。
- 人ごみなど、さわさわした環境に辛さを感じる。
- 予定外のことがあるとパニックになる。
- 電話をしながらメモを取るなど、二つのことを同時にこなせない。
- (保護者)育て方や家庭環境が悪いと誤解される。

家族の思い

- 友達とうまく関われないことがあるけれど、声をかけてほしい。遊んでほしい。
- 外出先などで、発達障がいの子どもが騒いだりパニックになったりすることがあり、周りから「どうして叱らないの?」と言われることがある。そのような時に人前で叱ると余計に落ち着かなくなるため、少しの時間待つことが必要な子どもがいることを理解してほしい。
- 苦手なところができるようになるには時間がかかるけれど、得意なことでもたくさんあることを知ってほしい。



私たちに出来ること

- 分かりやすく具体的に話しましょう。例「もつちよつと待ってね」→「〇時〇分まで待ってね」
- 言葉だけでなく、絵や写真などを見せて伝えましょう。
- 一度に複数のことを言わず、一つずつ順を追って簡潔に話しましょう。
- 出来ていないことに注目しがちですが、「その人(子)らしさ」「や上手くらいにしていることを見つけて、認めていくことがとても大切です。」

岐阜県の最低賃金が改正されました

岐阜県最低賃金は年齢に関係なく、パートや学生アルバイトなどを含め、県内で働くすべての労働者に適用されます。使用者も労働者も、1時間当たりの賃金額が最低賃金以上となっているか、必ず確認しましょう。

10月1日から 時間額825円

特定(産業別)最低賃金12月21日から

- 電子部品・デバイス・電子回路・電子機械器具、情報通信機械器具製造業 → 時間額866円
- 自動車・同付属品製造業 → 時間額910円
- 航空機・同付属品製造業 → 時間額950円

【問合せ】 岐阜労働局
☎ 058-245-8104

『ガソリン』、『軽油』は適正な容器で購入を!



ガソリンや軽油を灯油用ポリ容器やペットボトル、エンジンオイル缶などの空き缶で購入することはできません。「試験確認済証」のついた容器の使用をお勧めします。

- ◆ ガソリンスタンドなどでは、不適切な容器で燃料を販売することはできません。
 - ◆ セルフスタンドでは、利用者が自らガソリンや軽油を「容器」に入れることはできません。
- ※上記のほか、危険物の取り扱いについては消防法で規制されています。

【問合せ】 予防課 ☎ 32-3027

ふるさと納税で飛騨高山を応援してください

飛騨高山ふるさと基金への寄附受付状況
(平成30年1月～10月分)
寄附件数 1,798件
寄附金総額 86,186,850円

みなさんの「想い・願い」をしっかりと受け止めるこのふるさと飛騨高山のまちづくりに活かします。

講演会・講習

語り部養成講座

市の自然・文化・歴史などを学び、語り部としてのガイド技術を習得します。

- 日時** 11月25日(日) 9:30~16:20
場所 飛驒高山まちの博物館(上一之町)
参加料 無料
定員 60人(超えた場合は抽選)
申込 11月24日(土)までにTEL・FAX・MAIL
問合せ 飛驒高山まちの博物館
 ☎32-1205 FAX 35-1970
 Mail: machihaku@city.takayama.lg.jp

海外展開講演会・個別相談会

世界最大の市場であるアメリカ市場およびアジア諸外国等への中小企業海外展開支援策についての理解を深めるため、講演会および個別相談会を実施します。

- 日時** 12月6日(木)
 ①講演会 14:00~16:00
 第一部 アメリカを知り、日本を考える
 第二部 JICAの海外展開支援策
 ②相談会 16:15~17:15
場所 市役所(花岡町2) **参加料** 無料
定員 ①50人(先着順) ②6社(超えた場合は抽選)
申込 11月30日(金)17:00までに以下のジェットロ**HP**または市海外戦略課へ**TEL**
 (☎35-3346)
問合せ JETRO岐阜 ☎058-271-4910
<https://www.jetro.go.jp/jetro/japan/gifu>

シュトーレン作り講座

ドライフルーツやナッツを練り込んだドイツのクリスマスパン(シュトーレン)を作ります。

- 対象** 市内在住または在勤の方
日時 12月12日(水) 9:30~12:00
場所 女性青少年会館(花里町1)
定員 16人(超えた場合は抽選)
参加料 2,100円
申込 11月27日(火)までに窓口・TEL・FAX・MAIL(講座名・氏名・住所・電話番号を明記)
問合せ 女性青少年会館
 ☎32-0394 FAX35-2394
 Mail: info@takayama-home.jp

イベント情報



第10回飛驒地域障がい者手づくりコンサート あんきなコンサート

障がい者による演奏や作品展示など手作りによるイベントです。

- 日時** 12月9日(日)
 午後1時~4時
場所 (バザーは午前11時から) こくふ交流センター(国府町広瀬町)
参加料 無料
 ※市総合福祉センターから会場までの無料送迎有り
問合せ ひだ障がい者就業・生活支援センターぷりずむ
 ☎32-8736

飛驒の里 11月の行事 菜洗いつけもの漬け美演

- 日時** 11月24日(土)
 菜洗い 午前10時~正午
 つけもの漬け 午前10時~正午
 午後1時~3時

- 場所** 飛驒の里(上岡本町1)
 ※市民の方は市内在住が確認できるものを窓口で提示すると入館無料です。
問合せ 飛驒民俗村 ☎34-4711

森のエコカフェ

- 飛驒産や岐阜県産の木のおもちゃで遊んだり、エコハウスの見学などを通じてエコライフを体験できます。
日時 11月30日(金)
 午前10時~正午
場所 飛驒高山・森のエコハウス(西之之色町3)
参加料 3000円
問合せ ひだ高山木の家ねっと
 ☎52-2525

飛驒春慶弦楽器カルテット ミニコンサート

- 日時** 11月20日(火)
 午後7時~7時30分
場所 市図書館「煥章館」(馬場町2)

- 申込** 不要 **参加料** 無料
問合せ 市図書館「煥章館」
 ☎32-3096

イラストレーター・絵本作家 伊藤正道原画展 『おじいちゃんとおぼくと絵本』

- 日時** 11月30日(金)まで
 午前10時~午後6時
場所 飛驒・世界生活文化センター(千島町)
参加料 飛驒地域にお住まいの方は無料
問合せ 飛驒・世界生活文化センター
 ☎37-6111

子ども体験教室

問合せ 山王地区まちづくり協議会
 〒506-0824 片野町6-400
 ☎32-2838 FAX 77-9566

市内の小中学生を対象にした「子ども体験教室」を開催します。

- 期日** 12月15日(土) 9:00~11:00(受付は8:30から)
場所 山王小学校(片野町6)
申込 11月28日(水)までに**郵送**・**FAX**(A4用紙に開催日、教室名、学校名、学年、氏名、ふりがな、保護者名、郵便番号・住所、電話番号を明記)

教室名	今月のテーマ	定員	材料費	持ち物
押し花で楽しもう	クリスマスツリーを作ろう!	25人		・上履き・工作はさみ ・筆記用具 ・カッターナイフ
花を楽しもう	楽しいお正月かざりに挑戦しよう!		500円	・上履き・新聞紙1枚 ・工作はさみ・筆記用具 ・ぬれおしぼり ・レジ袋各1枚(大・小サイズ)
将棋を楽しもう		なし		・上履き
新しい本を読み聞こう			不要	
卓球を楽しもう				・上履き・ラケット
グラウンドゴルフで楽しもう				・(雨天の場合)上履き

ミセス生活学校「冬物を活かす交換会」開催

日時 12月2日(日) 10:00~14:00 **場所** 市民文化会館(昭和町1) **問合せ** 生涯学習課 ☎35-3155

募 集

まちづくりの勉強会(第4回)

都市づくりに関する知識の向上や将来の高山を担う人材の発掘、育成などを図ります。

〔日時〕 11月28日(水) 19:30～21:30

〔場所〕 市役所(花岡町2)

テーマ「高山の未来のための都市(まち)づくり ～30年後(2050年)の高山、何を目指して生きるんや～」

〔対象〕 高校生以上で趣旨に賛同、興味がある市民

〔申込〕 11月22日(水)までにTEL・FAX・

MAIL

〔問合せ〕 都市計画課

☎57-7444 FAX35-3168

Mail: toshikeikaku@city.takayama.lg.jp

高山市健康長寿ふれあいまちづくり推進委員会委員の募集

高齢者の方が生きがいを持ち、安心して健康で幸せに暮らせるまちづくりを推進するとともに介護保険事業を円滑に実施するため、高齢者福祉や介護サービスの充実などについて話し合います。

〔対象〕 市内に住民登録のある20歳以上の方

〔定員〕 2人(任期は委嘱の日から3年間)

〔申込〕 12月14日(金)までに「高齢者を支える地域づくり」を題材にした小論文(800字以上1,000字以内)を郵送(住所・氏名・年齢・職業・電話番号を明記)

〔問合せ〕 高年介護課 ☎35-3178

講座・講演会

飛まわり会 男性のための健康料理教室

毎日の食事を振り返りながら生活習慣病予防をテーマにした料理教室を行います。料理経験が無い方もお気軽に参加ください。

〔対象〕 市内在住の30歳以上の男性

〔日時〕 12月3日(月) 10:00～13:00

〔場所〕 市保健センター(花岡町2)

〔定員〕 20人(超えた場合は抽選)

〔参加料〕 300円

〔申込〕 11月27日(火)までにTEL・HP

〔問合せ〕 健康推進課 ☎35-3160

広報ID 1010282



県医師会県民健康セミナー 県認知症理解普及講座

〔日時〕 12月9日(日)

①認知症カフェ 11:00～12:30

②講演会「睡眠による認知症予防」
パネルディスカッション「地域でつながる・支える・見守る認知症」
13:30～16:00

〔場所〕 ひだホテルプラザ(花岡町2)

〔定員〕 ①35人 ②150人

〔申込〕 11月28日(水)までにFAX・MAIL・郵送
(氏名・住所・電話番号を明記)

〔問合せ〕 岐阜県医師会

☎058-274-1111

FAX 058-271-1651

Mail: gifumed@gifu.med.or.jp

高山生活学校 地元の食材を使った料理教室

〔対象〕 市民の方

〔日時〕 11月28日(水) 10:00～13:30

〔場所〕 市民文化会館(昭和町1)

〔定員〕 25人(超えた場合は抽選)

〔参加料〕 500円

〔持ち物〕 エプロン・三角巾・スリッパ

〔申込〕 11月21日(水)までにTEL・FAX

(氏名、住所、電話番号を明記)

〔問合せ〕 生涯学習課

☎35-3155 FAX35-3414

「男のための話し方トレーニング」

女性とのコミュニケーションが苦手だと感じている独身男性を対象に、コミュニケーション力アップのためのセミナーを開催します。

講師は、ほんまできTVなどにも出演経験があるNPO法人花婿学校代表大橋清朗さんです。



〔日時〕 12月16日(日) 13:30～

〔場所〕 きよみ館(清見町三丁目)

〔対象〕 20歳～49歳までの独身男性

〔定員〕 50人 〔参加料〕 無料

〔申込〕 12月16日(日)までにTEL・FAX

〔問合せ〕 清見町まちづくり協議会

☎・FAX77-9516

仕事と育児・家事の両立を学ぼう! 「職場復帰後の両立支援セミナー」

育休後コンサルタントの山口理栄さんによるセミナーのほか、参加者同士の交流会や子育て支援情報の紹介があります。

〔対象〕 育児休業中の方とそのパートナー

〔日時〕 12月1日(土) 10:00～12:00

〔場所〕 こくふ交流センター
(国府町広瀬町)

〔定員〕 30人 〔参加料〕 無料

※無料託児あり

〔申込〕 事前にTEL・FAX・MAIL(氏名、住所、連絡先、託児有無を明記)

〔問合せ〕 Dearぎふジョ!プロジェクト事務局

☎058-247-2260

FAX058-248-7775

Mail: gifujo@chuco.co.jp

生徒募集 陸上自衛隊高等工科学校

	一般受験	推薦受験
応募資格	中卒(見込含)15歳以上17歳未満の男子	
受付期間	11月1日(木)～平成31年1月7日(月)	11月1日(木)～11月30日(金)
1次試験	平成31年1月19日(土)	平成31年1月5日(土)～7日(月)のうち1日
試験会場	航空自衛隊岐阜基地(各務原市)	陸上自衛隊高等工科学校(横須賀市)

※推薦は中学校長等の推薦等が必要です。詳しくはお気軽にお問い合わせください。

〔問合せ〕 自衛隊高山出張所 ☎32-3028

子育て支援センターに 木のおもちゃが入りました

- 内容** 県産材で作られた多機能パーテーション、コロボックス、木馬を導入。
 ※下記日時に使用できます。
- 対象** 0～3歳の乳幼児親子
- 期日** 毎週月・火・木・金曜日
- 時間** 9:30～15:30
- 場所** 子育て支援センター(岡本町3)
- 申込** 不要 **参加料** 無料
- 問合せ** 子育て支援センター ☎33-7963



ぐる～り14都市! 歴まちカードラリー

- 歴まちカードとは国から認定を受けた中部地方14都市が連携し作成したカード型パンフレットです。
- カードラリーにより、多くの認定都市を巡ることで、その魅力を発見してみませんか。全てのカードを集めた方には踏破賞が贈呈されます。
- カードラリー実施期間
 10月17日(水)～2019年8月31日(土)
- ※カードラリーの台紙は文化財課(本庁3階)または飛驒高山まちの博物館で配布しています。
- 問合せ** 文化財課 ☎35-3156

高山赤十字病院からの お知らせ

- 電子カルテのシステム更新作業に伴い、救急外来の診察や窓口対応に時間がかかります。
- 日時** 11月24日(土)
 午前0時から24時間程度
- 問合せ** 高山赤十字病院 ☎32-1111

お詫びと訂正

- 広報たかやま11月1日号2ページ、塚越の松保存会の団体名は、正しくは塚腰の松保存会でした。また、同じく12ページ、田中志保さんのお名前は、正しくは田中志歩さんでした。
- お詫びして訂正します。

募 集

文化振興事業支援補助金

- 市内の文化振興を図る目的で平成30年度に開催する収益を求めない事業に対して、その事業費の一部を助成します。
- 対象** 文化活動を目的として、市内に事務局または住所を有する団体
- 補助額** 補助対象経費の1/3以内で45万円を上限
- 申込** 12月14日(金)までに生涯学習課(本庁3階)や各支所の窓口、**HP**にある申請書に必要事項を記入のうえ、事業計画や予算書などを添えて窓口・**郵送**
- 問合せ** 生涯学習課 ☎35-3155

水中ウォーキング参加者募集

- 対象** 市在住の県国民健康保険(市国民健康保険)・後期高齢者医療制度の被保険者で保険料の未納がない方
- 期間** 12月2日(日)～
 平成31年3月28日(木)
- 月曜 11:00～15:30
 火曜 12:30～14:30
 水曜 12:00～14:30
 木曜 12:30～15:30
 金曜 12:30～14:30
 日曜 13:00～18:00
- 場所** ヒーローズイミング(花岡町2)
- 定員** 350人 **参加料** 無料
- 申込** 事前に市民課(本庁1階)・各支所窓口(保険証提示要)
- 問合せ** 市民課 ☎35-3003



第3回飛驒高山文化芸術祭 だま～れ2019「市民応援プロジェクト」2次募集

- 内容** 市民応援プロジェクト
- 活動名に文化芸術祭の名称をつけて一緒に盛り上げていただくイベントを募集します。採択されたイベントにPRなどの協力を行います。
- 申込** 平成31年2月28日(木)までに
- 郵送**・窓口 ※申込書は生涯学習課、各支所にあるほか**HP**からダウンロード可
- 問合せ** 飛驒高山文化芸術祭実行委員会事務局(生涯学習課) ☎35-3155
 広報ID 1009282



放送大学 平成31年度4月生募集

- 放送大学は、テレビなどの放送やインターネットを利用して学ぶ通信制の大学です。心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など、幅広い分野を学べます。
- 出願期間** 12月1日(土)～
 平成31年3月17日(日)
- 高山分室での大学説明会
- 日時** 12月1日(土)、平成31年2月24日(日)
 両日とも午後1時～
- 問合せ** 放送大学岐阜学習センター
 高山分室(市民文化会館内)
 ☎33-8333(内線46)

バスのダイヤを変更します

のらマイカー、たかね号、幹線バスのダイヤを以下のとおり変更します。

対象路線	変更内容
のらマイカー清見大原線	「清見診療所前」 13:05 発を 13:45 発に変更 「大原」 14:08 発を 14:48 発に変更
のらマイカー荘川線	「黒谷」 13:45 発を 14:30 発に変更
幹線バス荘川線	「上野々役公民館前」 14:45 発を 15:30 発に変更
たかね号高根野麦線	冬期(12月1日～3月31日)の間、高根診療所前～野麦公民館前区間をデマンド(予約制)運行とする。(※)

- 改正日** 平成30年12月1日 ※デマンド(予約制)運行をご利用の場合は、前日17:00までに高根まちづくりの会に予約が必要
- 問合せ** 都市計画課 ☎57-7444
 濃飛バス ☎32-1160 高根まちづくりの会 ☎77-9492

相談

犯罪被害者相談会

日時 11月28日(水) 11:00～15:00
場所 市役所(花岡町2)
当日受付 協働推進課(本庁3階)窓口へお越しください。
 ※相談無料、事前申込不要
問合せ ぎふ犯罪被害者支援センター
 ☎0120-968-783

弁護士無料法律相談会

対象 市内在住の方
日時 12月18日(火) 13:00～16:00
場所 市役所(花岡町2)
定員 9人(超えた場合は抽選)
申込 12月11日(火)までにTEL
問合せ 福祉課 ☎35-3139
 広報ID 1004899

なんでも相談会

弁護士や税理士、司法書士による不動産問題や相続、税金、奨学金問題などの無料相談会を開催します。
日時 12月8日(土) 9:00～12:00
場所 飛驒地区労働者福祉会館(名田町5)
定員 弁護士による相談は6人
参加料 無料
申込 事前にTEL(12月3日(月) 9:00から受付)
問合せ 岐阜県労働者福祉協議会 飛驒支部 ☎57-7211

11月1日現在の人口

総人口	88,562人	(-93)
男	42,233人	(-41)
女	46,329人	(-52)
世帯数	35,652世帯	(-14)

()内は前月比

11月・12月のこよみ

11月17日(土) リサイクル資源回収(中山中PTA、宮小中PTA合同)

18日(日) リサイクル資源回収(丹生川中PTA)

23日(金) 市民健康マラソン(ビッグアリーナ)

12月3日(月) 市議会定例会(～21日予定)

《今後の予定》市営3スキー場オープン(12月22日)
 市内小中学校冬休み開始(12月27日)
 官公庁事務納め(12月28日)

お知らせ

全国一斉情報伝達訓練 11月21日(水) 午前11時に実施

消防庁による「全国一斉情報伝達訓練」の実施に伴い、防災行政無線や受信機(防災ラジオ)から試験放送が流れます。

また、館内放送設備に全国瞬時警報システム(Jアラート)受信機を接続している場合は、施設内でも試験放送が流れます。

実際の災害に備えた情報伝達訓練にご理解ご協力をお願いします。

受信機が作動しない場合などありましたら、ご連絡ください。

日時 11月21日(水) 午前11時
内容 「これはJアラートのテストです」×3回+「こちらは広報たかやまです」
 ※放送前後のチャイムは、通常の上り下りチャイムです。

問合せ 危機管理課 ☎35-3345

義援金の募金箱を設置しています

市では、災害により被災された方を支援するために、本庁・各支所に義援金箱を設置しています。

集まった義援金は、日本赤十字社岐阜県支部を通じて被災された方々に届けられます。

義援金名称	募金箱設置期間
東日本大震災	平成31年3月29日(金)まで
熊本地震災	平成31年3月29日(金)まで
北海道胆振東部地震災害義援金	平成31年3月29日(金)まで
7月豪雨災害義援金	12月28日(金)まで

問合せ 日本赤十字社高山市地区事務局(福祉課内) ☎35-3356

特定健康診査

健診日追加のお知らせ

12月3日(月)から市内4会場において特定健康診査追加健診を実施します。市国民健康保険に加入し、今年度の健康診断を未受診の方には、11月下旬に追加健診の案内はがきを郵送しますので、この機会にぜひ受診しましょう。日程等の詳細は、案内はがきまたは広報たかやま12月1日号をご覧ください。

問合せ 市民課 ☎35-3003

がん検診(集団検診)日程、残りわずかです!

4月から実施しているがん検診は12月中旬までの予定です。

今年度、未受診の方は日程のご案内をしますのでご連絡ください。

また、10月に終了した「高山市健康診査(39歳以下健診)」を受診できなかった方を対象に12月に追加で健診を実施します。受診を希望される方はご連絡ください。なお、日程は広報たかやま12月1日号に掲載します。

問合せ 健康推進課 ☎35-3160

図書館からのお知らせ

市営空町駐車場特定日 11月24日(土)

上記特定日は、午後5時まで駐車場の無料処理を行いません(午後5時入庫分より無料処理を行います)。

ご理解ご協力をお願いします。

問合せ 市図書館「煥章館」(馬場町2) ☎32-3096

委員会・審議会を公開しています

公開予定の委員会・審議会

開催日	会議名ほか	担当課
11月15日(木)	協働のまちづくり推進会議 13:30～ 市役所地下 市民ホール	協働推進課 ☎35-3412
11月19日(月)	庁議(幹部会) 8:30～ 市役所4階 特別会議室	企画課 ☎35-3131
11月28日(水)	教育委員会 13:30～ 市役所3階 行政委員会室	教育総務課 ☎35-3153
	農業委員会 14:00～ こくふ交流センター 2階多目的室	農業委員会事務局 ☎35-3141

●傍聴は先着順となります。

●開催日時や場所が変更となる場合があります。また、議題など詳細についても担当課へお問い合わせください。

市政貢献の方々を表彰 平成30年高山市表彰式

高山市表彰式を市制施行82周年にあたる11月1日、市民文化会館で開催しました。

永年にわたり、国政ならびに市政の発展に尽力された元衆議院議員の金子一義さんに名誉市民の称号を贈呈したほか、市政の発展に貢献された方や、スポーツなどの各分野で全国的に優れた成績を収めた89人・2団体のみなさんを表彰しました。

また、伝統文化の保存や活用、美しい景観の保全などに取り組む団体や個人を認証する「美しいふるさと認証制度」に8団体、飛驒高山の風土と飛驒人の暮らしから生み出された独自性や信頼性の高い産品を市が認証する「メイド・バイ飛驒高山認証制度」に18産品を認証しました。



始動! プログラミング教育 LEGOを使ったプログラミング ~EST未来塾~



2020年から導入されるプログラミング教育のプレ授業として10月6日、20日、EST未来塾にてプログラミング授業が開催されました。

持続可能な社会をつかっていくことを目指す郷土教育として平成27年から始まったEST未来塾は、今回で4回目の開催となります。

今回は、LEGOブロックを組み立ててできる車型ロボット(写真下部)をipadを使用して、動作をプログラミングし、課題のコースを完走させるといった内容でした。組み立てからプログラミングまでグループ内で協力し、思い通りに走行できず何度も失敗を重ねながらも、アイデアを出し合い、ゴールを目指す姿は頼もしさを感じました。

守りたい人がいる
守りたいまちがある

シリーズ消防団 No.27

中島分団長 / 43人

丹生川支団 第1分団

丹生川支団第1分団は乗鞍の麓、丹生川町で最も東部の町内を管轄しています。

当地域では、独自に防災訓練や防災講演会を開催するなど、防災に対する意識が高く、消防団員も積極的に参加しています。

今年度は、丹生川支団第1分団に20代の消防団員が5名入団しました。こうした新入団員の加入が、地域コミュニティの活性化に繋がり、更に地域の防災力が向上するものと期待しています。

安心して暮らせる地域のため、丹生川支団第1分団は一丸となってがんばりますので、消防団活動へのご理解とご協力をお願いします。



丹生川支団第1分団の皆さん

消防団員募集中!

詳しくは消防総務課 (☎ 34-3792) または
各支所、最寄りの消防署まで